

平成30年度 大学連携事業・観光資源等のモニタリング調査

地域名：大磯地域 大学名：東海大学（男性1名 女性3名）

調査スポット（調査日） A 大磯町観光HP インタビドットコム
 B 大磯駅前観光案内所、観光協会HP（8月23日（木））
 C おおいそめぐりスタンプラリー（11月25日（日））
 D 旧吉田茂邸（11月25日（日））

◎評価が低かったもの

調査スポット	大学生からの意見等
A	多言語対応はできているが、ところどころ <u>翻訳が抜けているところがある</u> 。
B	英語パンフレットはあったが、 <u>中国、韓国、台湾語などのパンフレットがなく、スタッフも言語対応できていない</u> 。
C	B,Cコースに比べて <u>Aコースは商品目当てで参加する人が少なそう</u> だ。
D	<u>「こちらで靴を脱いでください」と表記があったが、英語での表記はなかった。むしろ英語で表示すべき</u> 。

◎評価が高かったもの

調査スポット	大学生からの意見等
A	全体的に青でまとめられているため <u>見やすく、デザイン性も優れている</u> 。
B	<u>レンタサイクルのサービスにより、海沿いをサイクリングで楽しむことができるのは、非日常的で体験観光の一つとなる</u> 。
C	<u>チラシがとてもわかりやすく、ルールもしっかり記載されている</u> 。Bコースはターゲットを絞っていてよい。
D	金の間、銀の間の <u>ガイドの方が丁寧に説明してくれた</u> 。たくさん質問したが笑顔で答えてくれた。

◎提案・改善を求めるもの

調査スポット	大学生からの意見等
A～D	大磯=〇〇（鎌倉=古都といったように）という <u>テーマ作りをし、観光地、観光施設を展開していく</u> 。
A	モデルコースを知ってもらうために、 <u>ツイッターだけでなくInstagramで発信してみる</u> はどうか。外国語表記があるとよい。
B	<u>感想ノート</u> を置いてみるはどうか。どんな人がどんなことに興味を持っているかわかると思う。
C	今回のコースではあまり <u>お金を使う場所がない</u> と感じた。 <u>飲食店やお土産屋などの店舗と協力すれば、お金を使ってもらえるチャンスが増える</u> とともに、 <u>地元の人と観光客のコミュニケーションを取る機会</u> にもなる。
D	休日を <u>ゆっくり過ごしたい人</u> にオススメだと思うので、その辺りにターゲットを絞ってみるといいと思う。